



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月28日

上場会社名 株式会社 静岡銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8355 URL <https://www.shizuokabank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 柴田 久  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 山本 規政 TEL 054-261-3131  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 特定取引勘定設置の有無 有  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	56,744	△1.8	14,263	△13.0	14,079	21.6
2021年3月期第1四半期	57,787	△1.7	16,406	37.5	11,570	36.9

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 △2,072百万円 (—%) 2021年3月期第1四半期 50,568百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	24.55	23.64
2021年3月期第1四半期	20.16	19.48

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	14,188,426	1,092,881	7.6
2021年3月期	14,075,848	1,105,378	7.8

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 1,091,138百万円 2021年3月期 1,103,627百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	11.00	—	14.00	25.00
2022年3月期	—				
2022年3月期(予想)		12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2022年3月期配当は、前期と同額の年間25円としております。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,400	△14.4	23,900	△1.8	41.72
通期	62,000	△2.1	45,500	4.2	80.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期1Q	595,129,069 株	2021年3月期	595,129,069 株
2022年3月期1Q	23,025,422 株	2021年3月期	21,086,167 株
2022年3月期1Q	573,474,401 株	2021年3月期1Q	573,905,524 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
※ 2022年3月期第1四半期決算説明資料	8
1. 損益状況	8
2. 利鞘	9
3. 有価証券の状況	10
4. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高	11
5. リスク管理債権の状況	12
6. 金融再生法開示債権の状況	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、持分法による投資損益が増加したものの、国債等債券売却益および貸出金利息の減少などにより前年同期比10億43百万円減少し567億44百万円となりました。また、経常費用は、貸倒引当金繰入額および預金利息を中心とした資金調達費用などが減少したものの、営業経費および国債等債券売却損の増加などにより前年同期比10億99百万円増加し424億80百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比21億42百万円減少し142億63百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、関係会社株式売却益の計上などにより、前年同期比25億9百万円増加し140億79百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金預け金の増加などにより、前連結会計年度末比1,125億円増加し14兆1,884億円となりました。負債につきましては、預金等(譲渡性預金を含む)の増加などにより、前連結会計年度末比1,250億円増加し13兆955億円となりました。また、純資産はその他有価証券評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末比124億円減少し1兆928億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比133億円減少し9兆2,897億円、有価証券は前連結会計年度末比39億円増加し1兆9,581億円、また、預金等(譲渡性預金を含む)は前連結会計年度末比1,316億円増加し11兆2,775億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響等を含め、2021年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等に変化が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	2,097,487	2,225,365
コールローン及び買入手形	150,926	161,634
買入金銭債権	31,524	32,704
特定取引資産	18,464	22,964
金銭の信託	104,100	111,200
有価証券	1,954,159	1,958,105
貸出金	9,303,121	9,289,779
外国為替	14,474	9,860
リース債権及びリース投資資産	83,747	83,082
その他資産	192,273	155,910
有形固定資産	57,611	56,977
無形固定資産	50,051	48,938
退職給付に係る資産	13,057	13,896
繰延税金資産	3,159	3,181
支払承諾見返	55,644	70,210
貸倒引当金	△53,901	△55,329
投資損失引当金	△54	△54
<b>資産の部合計</b>	<b>14,075,848</b>	<b>14,188,426</b>
<b>負債の部</b>		
預金	11,076,800	11,151,268
譲渡性預金	69,105	126,247
コールマネー及び売渡手形	102,210	118,892
売現先勘定	357,952	281,141
債券貸借取引受入担保金	143,311	155,471
特定取引負債	3,016	3,158
借入金	890,515	931,385
外国為替	609	677
社債	33,783	33,685
新株予約権付社債	33,213	33,183
信託勘定借	214	205
その他負債	119,631	111,393
退職給付に係る負債	3,423	3,228
役員退職慰労引当金	357	295
睡眠預金払戻損失引当金	786	729
偶発損失引当金	1,369	1,304
ポイント引当金	460	567
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	78,052	72,488
支払承諾	55,644	70,210
<b>負債の部合計</b>	<b>12,970,470</b>	<b>13,095,544</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	743,157	748,555
自己株式	△20,371	△22,096
株主資本合計	868,516	872,188
その他有価証券評価差額金	231,196	215,751
繰延ヘッジ損益	△98	△337
為替換算調整勘定	1,212	727
退職給付に係る調整累計額	2,800	2,808
その他の包括利益累計額合計	235,111	218,950
新株予約権	330	318
非支配株主持分	1,419	1,425
純資産の部合計	1,105,378	1,092,881
負債及び純資産の部合計	14,075,848	14,188,426

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自2020年4月1日 至2020年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自2021年4月1日 至2021年6月30日）
経常収益	57,787	56,744
資金運用収益	31,577	30,723
（うち貸出金利息）	25,113	24,383
（うち有価証券利息配当金）	6,040	5,997
信託報酬	0	0
役務取引等収益	17,203	17,480
特定取引収益	737	1,192
その他業務収益	2,841	2,686
その他経常収益	5,427	4,661
経常費用	41,380	42,480
資金調達費用	3,411	1,605
（うち預金利息）	1,289	542
役務取引等費用	9,336	9,881
特定取引費用	—	0
その他業務費用	75	1,852
営業経費	23,557	26,068
その他経常費用	4,999	3,072
経常利益	16,406	14,263
特別利益	0	5,494
固定資産処分益	0	0
関係会社株式売却益	—	5,494
特別損失	86	9
固定資産処分損	86	9
税金等調整前四半期純利益	16,319	19,748
法人税、住民税及び事業税	5,234	4,315
法人税等調整額	△494	1,333
法人税等合計	4,740	5,648
四半期純利益	11,579	14,099
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,570	14,079

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	11,579	14,099
その他の包括利益	38,988	△16,172
その他有価証券評価差額金	39,919	△15,496
繰延ヘッジ損益	△410	△231
為替換算調整勘定	△651	△463
退職給付に係る調整額	80	8
持分法適用会社に対する持分相当額	51	10
四半期包括利益	50,568	△2,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,498	△2,081
非支配株主に係る四半期包括利益	69	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、役務取引等収益の一部について、従来受領時に一時点で収益を認識しておりましたが、財又はサービスが提供された時に収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間における影響は軽微です。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第8項に従いデリバティブ取引の時価算定における時価調整手法について、市場で取引されるデリバティブ等から推計される観察可能なインプットを最大限利用する手法へと見直ししております。当該見直しは時価算定会計基準等の適用に伴うものであり、当行は、時価算定会計基準第20項また書きに定める経過措置に従い、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に反映しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金が531百万円減少、特定取引資産が28百万円減少、その他資産が730百万円減少、特定取引負債が1百万円減少、その他負債が0百万円減少、繰延税金負債が226百万円減少、1株当たり純資産額が92銭減少しております。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済活動停滞等による貸出先の返済能力への影響等が懸念されますが、政府や自治体の経済対策や金融機関による支援等により、債務者区分等への大きな影響はないとの仮定を置いたうえで、貸倒引当金を算定しております。

新型コロナウイルス感染症の状況を含む債務者の経営環境等の変化により、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合は、債務者区分、キャッシュ・フローの見積りまたは予想損失率の変更により引当額が増減し、連結財務諸表に重要な影響を与える可能性があります。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書における（重要な会計上の見積り）に記載した内容から重要な変更を行っておりません。

2022年3月期 第1四半期決算説明資料

2022年3月期 第1四半期決算の概要については以下のとおりです。

なお、2021年6月末の自己資本比率(国際統一基準)については、現在算出中であり確定次第開示する予定です。

前年同期比等の増減はそれぞれ表上で算出しております。

1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	前年同期比	2021年3月期 (参考)
業務粗利益	35,944	36,777	△ 833	138,476
(除く国債等債券損益)	36,434	34,356	2,078	133,694
資金利益	31,128	29,574	1,554	114,659
(うち貸出金利息)	24,393	25,127	△ 734	99,018
(うち円貨)	22,273	21,488	785	88,080
役務取引等利益	3,695	4,270	△ 575	15,893
特定取引利益	287	162	125	874
その他業務利益	833	2,770	△ 1,937	7,048
(うち国債等債券損益)	△ 490	2,420	△ 2,910	4,782
経費(除く臨時処理分)	(△) 23,780	21,350	2,430	84,425
人件費	(△) 7,888	7,927	△ 39	31,271
物件費	(△) 13,571	11,351	2,220	44,138
税金	(△) 2,320	2,071	249	9,015
実質業務純益 (注1)	12,164	15,426	△ 3,262	54,050
コア業務純益 (注2)	12,654	13,005	△ 351	49,268
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	12,809	12,900	△ 91	48,930
①一般貸倒引当金繰入額	(△) 106	522	△ 416	3,489
業務純益	12,058	14,904	△ 2,846	50,560
臨時損益	323	949	△ 626	946
②不良債権処理額	(△) 1,042	2,360	△ 1,318	8,174
貸出金償却	(△) —	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	(△) 1,021	2,378	△ 1,357	7,764
貸出債権売却損	(△) —	—	—	14
偶発損失引当金繰入額	(△) △ 64	△ 100	36	△ 78
信用保証協会負担金	(△) 84	83	1	474
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④償却債権取立益	0	0	△ 0	0
(与信関係費用 ①+②-③-④)	(△) 1,148	2,882	△ 1,734	11,663
株式等関係損益	△ 91	1,269	△ 1,360	7,864
その他の臨時損益	1,457	2,040	△ 583	1,256
経常利益	12,378	15,853	△ 3,475	51,506
特別損益	5,964	△ 86	6,050	△ 2,575
固定資産処分損益	△ 9	△ 86	77	△ 443
減損損失	(△) —	—	—	2,853
関係会社株式売却益	5,974	—	5,974	722
税引前四半期(当期)純利益	18,343	15,767	2,576	48,931
法人税、住民税及び事業税	(△) 3,529	4,603	△ 1,074	17,907
法人税等調整額	(△) 1,144	△ 388	1,532	△ 4,460
法人税等合計	(△) 4,673	4,214	459	13,446
四半期(当期)純利益	13,669	11,552	2,117	35,485

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	前年同期比	2021年3月期 (参考)
連結粗利益 (注)	38,743	39,536	△ 793	155,985
資金利益	29,118	28,166	952	113,182
役務取引等利益	7,598	7,866	△ 268	32,208
特定取引利益	1,192	737	455	3,553
その他業務利益	834	2,765	△ 1,931	7,041
営業経費 (△)	26,068	23,557	2,511	93,715
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 121	607	△ 728	3,692
②不良債権処理額 (△)	1,571	2,935	△ 1,364	9,315
貸出金償却 (△)	—	—	—	521
個別貸倒引当金繰入額 (△)	1,551	2,953	△ 1,402	8,377
貸出債権売却損 (△)	—	—	—	21
偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 64	△ 100	36	△ 78
信用保証協会負担金 (△)	84	83	1	474
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④償却債権取立益	4	4	0	21
(与信関係費用①+②-③-④) (△)	1,446	3,538	△ 2,092	12,987
株式等関係損益	△ 91	1,269	△ 1,360	8,028
持分法による投資損益	1,491	406	1,085	3,517
その他	1,634	2,290	△ 656	2,520
<b>経常利益</b>	<b>14,263</b>	<b>16,406</b>	<b>△ 2,143</b>	<b>63,349</b>
特別損益	5,484	△ 86	5,570	△ 2,657
<b>税金等調整前四半期(当期)純利益</b>	<b>19,748</b>	<b>16,319</b>	<b>3,429</b>	<b>60,691</b>
法人税、住民税及び事業税 (△)	4,315	5,234	△ 919	21,209
法人税等調整額 (△)	1,333	△ 494	1,827	△ 4,240
法人税等合計 (△)	5,648	4,740	908	16,969
四半期(当期)純利益	14,099	11,579	2,520	43,722
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	19	9	10	83
<b>親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益</b>	<b>14,079</b>	<b>11,570</b>	<b>2,509</b>	<b>43,638</b>

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 利鞘【単体】(国内業務部門)

(単位:%)

	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	前年同期比	2021年3月期 (参考)
(1) 資金運用利回 (A)	1.09	1.09	△ 0.00	1.01
(イ) 貸出金利回 (a)	1.01	1.01	0.00	1.01
(ロ) 有価証券利回	2.72	2.41	0.31	1.74
(2) 資金調達原価 (B)	0.81	0.80	0.01	0.76
(イ) 預金等利回 (b)	0.01	0.01	△ 0.00	0.01
(ロ) 外部負債利回	△ 0.00	△ 0.01	0.01	△ 0.00
(3) 預貸金レート差 (a)-(b)	1.00	1.00	0.00	1.00
(4) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.27	0.28	△ 0.01	0.25

### 3. 有価証券の状況

#### (1) 有価証券残高【単体】

(単位:億円)

	2021年6月末	2021年3月末
国債	1,177	1,913
地方債	1,651	1,376
社債	3,499	3,627
株式	4,216	4,522
その他	9,108	8,434
うち外貨債券	6,159	6,016
合計	19,654	19,873

#### (2) 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	2021年3月期 (参考)
国債等債券損益	△ 490	2,420	4,782
売却益	1,361	2,496	10,245
償還益	—	—	—
売却損(△)	1,852	1	5,463
償還損(△)	—	74	—
償却(△)	—	—	—
株式等関係損益	△ 91	1,269	7,864
売却益	516	1,269	8,114
売却損(△)	255	—	99
償却(△)	352	—	151

(注)売却益には、特別利益に計上した「関係会社株式売却益」を含めておりません。

#### (3) 有価証券の評価損益

##### 【単体】

(単位:億円)

	2021年6月末			2021年3月末		
	評価損益			評価損益		
	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	△ 1	0	1	0	0	0
子会社・関連会社株式	265	265	—	429	429	—
その他有価証券	3,036	3,099	63	3,256	3,373	117
株式	2,936	2,938	1	3,213	3,216	2
債券	23	27	4	9	24	15
その他	75	133	57	33	132	99
合計	3,300	3,365	64	3,685	3,803	117

##### 【連結】

(単位:億円)

	2021年6月末			2021年3月末		
	評価損益			評価損益		
	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	△ 0	0	1	0	1	0
その他有価証券	3,051	3,115	63	3,272	3,389	117
株式	2,951	2,953	1	3,229	3,232	2
債券	23	27	4	9	24	15
その他	76	134	57	33	133	99
合計	3,051	3,116	65	3,272	3,390	117

(注)「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

#### 4. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高

##### （1）貸出金【単体】

（末残）

（単位：億円）

	2021年6月末	2020年6月末	増減	2021年3月末
貸出金	93,248	92,774	474	93,272
うち中小企業等向け貸出金	71,698	69,940	1,758	71,732
うち消費者ローン	35,087	33,841	1,246	34,824
静岡県内貸出金	51,897	51,982	△ 85	52,000
うち中小企業等向け貸出金	45,943	45,325	618	46,027
うち消費者ローン	23,456	23,252	204	23,440

（平残）

（単位：億円）

	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減
貸出金	93,199	91,174	2,025
うち中小企業等向け貸出金	71,568	69,016	2,552
うち消費者ローン	34,925	33,707	1,218
静岡県内貸出金	51,979	51,406	573
うち中小企業等向け貸出金	45,991	44,979	1,012
うち消費者ローン	23,437	23,251	186

（注）消費者ローンには、アパートローンを含んでおります。

##### （2）預金等【単体】

（末残）

（単位：億円）

	2021年6月末	2020年6月末	増減	2021年3月末
預金等（預金＋譲渡性預金）	113,263	106,545	6,718	112,248
預金	111,912	106,085	5,827	111,519
うち国内店（オフショア除き）	107,790	101,829	5,961	106,913
うち個人預金	73,862	70,321	3,541	72,721
うち静岡県内預金	96,213	91,983	4,230	95,420
譲渡性預金	1,350	459	891	729

（平残）

（単位：億円）

	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減
預金等（預金＋譲渡性預金）	112,496	102,822	9,674
預金	111,306	102,148	9,158
うち国内店（オフショア除き）	107,076	98,545	8,531
うち個人預金	72,842	68,600	4,242
うち静岡県内預金	95,599	89,185	6,414
譲渡性預金	1,189	673	516

##### （3）個人預り資産【静岡ティーエム証券含む】

（単位：億円）

	2021年6月末	2020年6月末	増減	2021年3月末
個人預り資産残高	88,657	84,154	4,503	87,220
資産運用商品（注）	15,005	14,039	966	14,721
公共債（国債等）	376	395	△ 19	381
個人年金保険商品	8,961	8,710	251	8,898
外貨預金	210	205	5	221
投資信託	425	358	67	415
静岡ティーエム証券	5,032	4,369	663	4,803
円貨預金等（円貨預金＋譲渡性預金）	73,652	70,115	3,537	72,499

（注）個人預り資産のうち円貨預金等を除く商品

## 5. リスク管理債権の状況

	【単体】 (単位:億円)			【連結】 (単位:億円)		
	2021年6月末	2021年3月末	増減	2021年6月末	2021年3月末	増減
破綻先債権額	56	62	△ 6	66	70	△ 4
延滞債権額	879	827	52	894	842	52
3か月以上延滞債権額	7	7	△ 0	7	7	△ 0
貸出条件緩和債権額	126	130	△ 4	126	130	△ 4
合計	1,070	1,028	42	1,095	1,051	44
貸出金に占める割合(%)	1.14	1.10	0.04	1.17	1.12	0.05

(注)当グループは部分直接償却を行っておりません。

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	969	931	38	974	935	39
貸出金に占める割合(%)	1.04	0.99	0.05	1.05	1.00	0.05

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	579	554	25	584	558	26
貸出金に占める割合(%)	0.62	0.59	0.03	0.62	0.60	0.02

## 6. 金融再生法開示債権の状況

	【単体】 (単位:億円)			【連結】 (単位:億円)		
	2021年6月末	2021年3月末	増減	2021年6月末	2021年3月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	198	197	1	222	219	3
危険債権	738	693	45	739	693	46
要管理債権	134	138	△ 4	134	138	△ 4
合計	1,070	1,029	41	1,096	1,052	44
総与信に占める割合(%)	1.12	1.08	0.04	1.16	1.11	0.05

(注)当グループは部分直接償却を行っておりません。

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	970	932	38	975	936	39
総与信に占める割合(%)	1.02	0.98	0.04	1.03	0.99	0.04

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	580	554	26	585	559	26
総与信に占める割合(%)	0.61	0.58	0.03	0.62	0.59	0.03